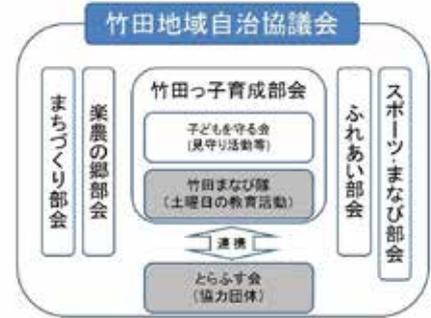


オール竹田で子供たちのシビックプライドを育む活動です!!

兵庫県朝来市	● 活動名	● 関係する学校名
	竹田まなび隊 (竹田地域自治協議会)	朝来市立竹田小学校

開始年度	平成 27 年度	学級数	8 学級	児童・生徒数	158 人
活動内容	<input type="checkbox"/> スポーツ活動 <input type="checkbox"/> 芸術活動 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input checked="" type="checkbox"/> 郷土学習・伝統文化 <input type="checkbox"/> その他 ()				
統括的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数 0 人	地域学校協働活動推進員の数	配置人数 1 人	連携団体・企業等	竹田とらふす会
ボランティアの数	登録人数 20 人	属性	地元住民		
参考 URL					

● 体制図



● 連絡先 竹田地域自治協議会 ☎ 079-674-2128

● 活動の概要・経緯
竹田まなび隊の活動は、平成 14 年度に学校完全週 5 日制が実施されたことを機会に公民館事業 (旧和田山町) として各小学校区でスタートしたものの一つで、平成 21 年度から竹田地域自治協議会が中心となり実施している。平成 27 年度からは土曜日の教育活動として実施するようになった。

土曜日の午前中を基本に、年間 12 回活動している。対象は竹田小学校の 1 年生から 6 年生で、約 20 名の子供が毎年参加している。活動の基本は、地域の人材や地域の宝である観光資源を最大限に活用した現地体験学習を通したふるさと教育を推進することで、ふるさとに愛着と誇りを持つ意識を育むとともに、地域の人々との世代間交流を目的としている。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

天空の城 竹田城跡や城跡の麓の城下町、古くから残る寺町や神社など、地域の歴史文化遺産を地域の方々に案内してもらおうまち歩きや、七夕・節分などの伝統行事、さらに地域の方々の協力のもとに地域の畑で農作物の収穫・調理体験などを行っている。また、地域のご年配の方々から地域に伝わる伝承や歴史等について学んでいる。

もう一つの特徴は、20～40 代の若者世代を中心に結成した地域活性化団体「竹田とらふす会」との連携である。若者世代が中心となって地域をまとめ、ふるさとを盛り上げようとする姿勢は、地域の未来を担う子供たちに、ふるさとを愛し活力あるまちづくりを支援したいと思うきっかけづくりになっている。このように、自分たちが住んでいる「まち」や「ひと」と幅広く関わりを持ちながら活動することで、シビックプライド (まちへの愛着や誇り) を育む活動内容となっている。

【実施にあたっての工夫】

活動が学校行事と重ならないよう学校と連携を図っている。運営に当たっては、竹田地域自治協議会の竹田っ子育て部会員だけでなく「竹田とらふす会」と連携して実施することで、子供たちが様々な年代・職種・立場の大人と関わりながら活動でき、多様性を育む機会にもなっている。

また、活動に当たっては、自分たちのことはできるだけ自分たちで考え行動するよう、子供の自主性を大切にし、自分の人生を自分で切り開いていける社会で生きていくために必要な力の醸成に努めている。

● 事業を実施しての効果・成果

子供たちが「竹田まなび隊」の活動を楽しんでいることを実感している。子供たちは地域の人々と触れあい、体験活動を通して知恵や技、礼儀やマナーを身に付け自主的に行動できるようになっている。子供たちが活動を通じて、自分たちが住んでいる「まち」と関わることによって、「まち」のことを知って誇りを持ち、自分も「まち」を構成する一員であるとの認識が生まれている。

また、20～70 代の様々な年代・職種・立場の「ひと」と交流することにより、家庭と学校だけでは経験できない多様な交流ができ、子供たちの多様性を育む機会となっている。



まちなか散策で地域の方から地域の歴史文化について学ぶ



七夕行事で子供たちが切り出した竹に願い事を書いた短冊を飾る

ポイント

20～40 代の若者世代の地域団体が中心となって、様々な年代・職種・立場の交流を生み、「シビックプライド」を育てているところが素晴らしいです。